



新入社員に辞令交付されたバローグループの入社式＝多治見市十九田町、バロー文化ホール

入社式、誓い胸に業務まい進

バローグループ「自ら考え行動」

バローグループは1日、多治見市十九田町のバロー文化ホールで入社式を行った。グループ21社で過去最大規模の696人が新卒採用された。

バローホールディングスの小池孝幸社長は「これからのバローグループを力強くつくっていく主役になるのが皆さん。自分たちで変化を起こし、会社とともに

成長してほしい」と訓示。新入社員を代表して

中部薬品入社の新美友梨さん(22)が「バローグループの一員として変化を前向きに受け止め、自ら考え行動できる社会人へと成長していく」と誓いの言葉を述べた。

グループ各社の社長から新入社員に辞令が交付され、最後に田代正美会長兼

CEOが登場。訓示として「皆さんは、初めての就職先にバローグループを選んだ。最初に入った会社で8

割のDNAができる。皆さんは現場に入り、接客との対応ができる。それはチャンスで現場から戦略は生まれる。自分の武器を発見し、その武器を磨いてほしい」と激励の言葉を贈った。(小森孝美)